専用インバータ概要

IPMギアモータ速度制御タイプインバータ型式

モータ容量	専用インバータ型式
0.1kW	VF-nC3M-2001PY-A30
0.2kW	VF-nC3M-2002PY-A30
0.4kW	VF-nC3M-2004PY-A30
0.75kW	VF-nC3M-2007PY-A30
1.5kW	VF-nC3M-2015PY-A30
2.2kW	VF-nC3M-2022PY-A30

各部の名称と機能

■外観

●扉を閉じた状態

チャージランプ

インバータ内部に高電圧が残っていることを表示します。点灯中は危険ですので端子台カバーを開けないでください。

扉（カバー）

本体または端子台のカバーです。誤って端子台に触れないように、運転する前には必ず閉じてください。

扉ロック用の穴

扉を閉めた状態で、この穴にワイヤーカギなどを通すことにより扉をロックできます。

●扉を開けた状態

RUNランプ

運転指令がONで周波数を出力していない時に点灯。運転を開始すると点滅します。

%ランプ

表示中は、表示の数字の単位が%です。

PRGランプ

点灯中はパラメータ設定モードです。点滅中は、**AUH**（ヒストリ機能）などに入っています。

MONランプ

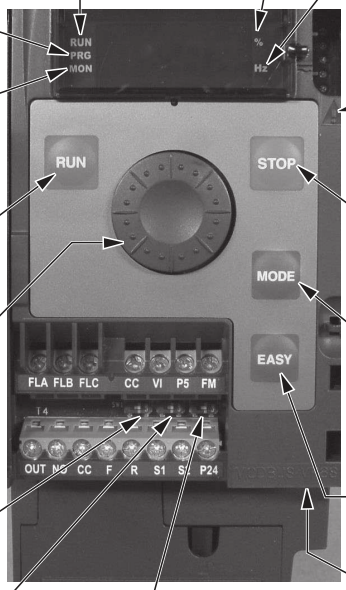
点灯中は、モニタモードになっています。点滅中は「過去のトリップ履歴の詳細モニタ表示」内です。

RUNキー

運転ランプ点灯中、押すことにより運転を開始します。

設定ダイヤル

左右に回すことにより、運転周波数の変更やパラメータの送り、パラメータ内メニューの送りなどを行います。また、中央部を押すと決定をします。



Hzランプ

点灯中は表示の数字の単位がHzです。

⚠高電圧注意マーク

右上の内部端子は、高電圧部分です。絶対に触わらないようにしてください。

STOPキー

運転ランプ点滅中、押すことにより減速停止します。

MODEキー

運転、設定、状態モニタモードの切換えを行います。

EASYキー

簡単設定モードと標準設定モードの切換えを行います。

スライドスイッチ1

シンク/ソースの切換えを行います。

スライドスイッチ2

VI端子のアナログ入力/接点入力の切換えを行います。

スライドスイッチ3

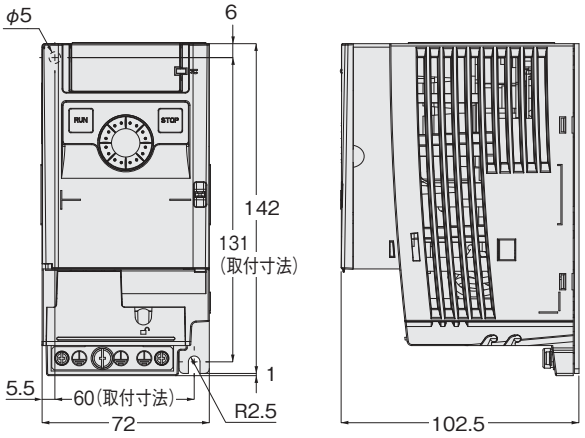
FM端子のアナログ出力/オープンコレクタ出力の切換えを行います。

RS485コネクタ差込口

延長パネル、USB通信変換ユニット、通信機能使用の際のコネクタ差込口です。

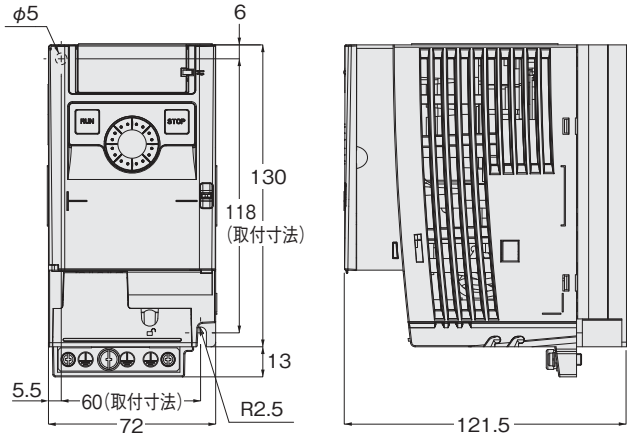
寸法図

<図1>　VF-nC3M-2001PY-A30 VF-nC3M-2002PY-A30



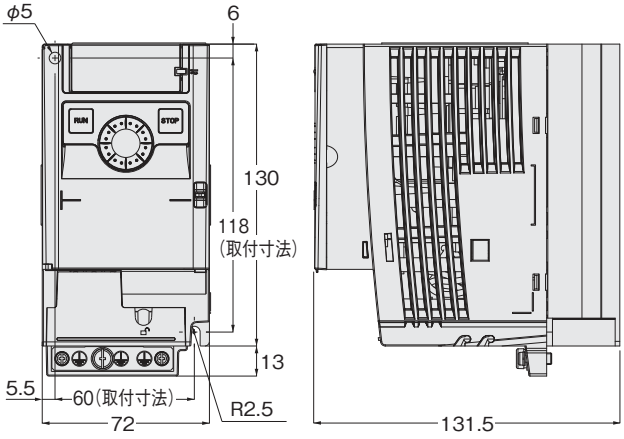
概略質量　1.0kg　　単位：mm

<図2>　VF-nC3M-2004PY-A30



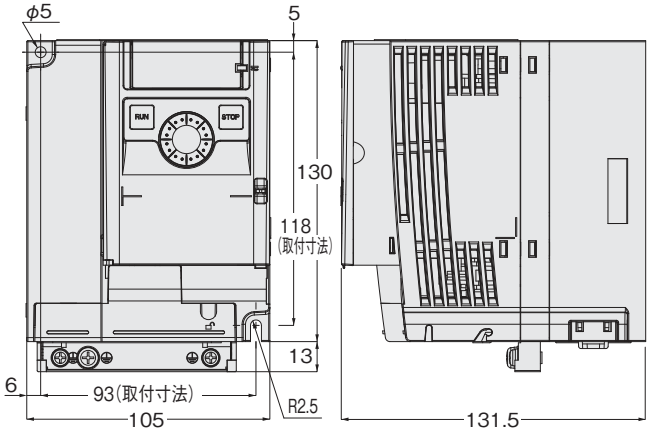
概略質量　1.0kg　　単位：mm

<図3>　VF-nC3M-2007PY-A30



概略質量　1.0kg　　単位：mm

<図4>　VF-nC3M-2015PY-A30 VF-nC3M-2022PY-A30



概略質量　1.5kg　　単位：mm